

## 随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和8年度液状化リスクマップ作成業務
業 務 概 要	計画準備1式、資料の収集整理1式、微地形分類図の作成1式、地域の液状化発生傾向図の作成1式、宅地の液状化危険度マップの作成1式、液状化リスクマップの作成1式、有識者への意見聴取1式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 九州地方整備局長 垣下 禎裕 福岡市博多区博多駅東2-10-7
契 約 年 月 日	令和 8年 5月15日
契 約 業 者 名	八千代エンジニアリング(株)
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市中央区舞鶴3-9-39
契 約 金 額	60,962,000円(税込み)
予 定 価 格	60,962,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙の通り
業 務 場 所	九州地方整備局管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 8年 5月16日
履 行 期 間 (至)	令和 9年 3月15日
備 考	

## 契約理由書

1. 業務件名 令和8年度液状化リスクマップ作成業務
2. 履行場所 九州地方整備局管内
3. 契約の相手方 八千代エンジニアリング株式会社
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び  
予算決算及び会計令第102条の4第三号

### 5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

#### 1) 当該業務の目的

本業務は、液状化に対するリスクコミュニケーションを円滑・効果的に進めるためのツールとなる「液状化リスクマップ（液状化危険度統合マップ）」の作成をするものである。

#### 2) 業務の内容

- ・計画準備 1式
- ・資料の収集整理 1式
- ・微地形分類図の作成 1式
- ・地域の液状化発生傾向図の作成 1式
- ・宅地の液状化危険度マップの作成 1式
- ・液状化リスクマップの作成 1式
- ・有識者への意見聴取 1式

#### 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が20者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を28者が入手（ダウンロード）し、5者から参加表明書及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマ「地域特性を踏まえた液状化リスクの判定等、「液状化リスクマップ（液状化危険度統合マップ）」の作成における留意点について」に係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「その他」における有益な代替案が的確に記載されていること、「実施手順」における工程計画の工夫が記載されていること、評価テーマの「的確性」に対する技術提案について、着眼点、問題点、解決方法等が理論的に整理されているとともに、提案を裏付ける内容が十分に示され、総合的に最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

企画部 技術管理課長